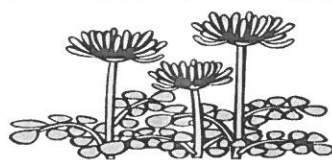


校長室の窓から



5月を振り返って
～10連休のリセットは適切でした～

5月の始まりは10連休でした。この期間、緊急連絡用電話が鳴りませんでした。事故や事件などの緊急事態がなかったことは良かったです。生徒一人一人の自覚と保護者の皆様の指導の賜物と思います。感謝いたします。

さて、今年度は、修学旅行を9月実施にしたことで、修学旅行や学習旅行の準備にかける時間を4月に設けませんでした。それにより、昨年よりも、授業時間を確保することができました。それは、人事異動で本校に配置になった教員だけでなく、異動しなかった教員も校内組織替えやクラス替えで、新たな体制になじんだり、生徒に親しむ時間を持つたりすることができ、行事の期日を変更したねらいを達成できたものと思います。

そんな中、この10連休は生徒の学校生活のリズムづくりという点では、懸念がありました。生活時間が自分主体のものになるので、4月に身についた学校生活の時間の感覚が薄れてしまうのではなかと思われたからです。しかし、多くの生徒がスムーズに5月の学校生活に移行できたことは大変よかったと考えます。

5月からは1年生の部活動も18時30分までの活動になり、学校生活が本格的な状態です。

今後の生活でも、大事にしてほしいのは睡眠時間です。十分に確保するためには、就寝時間がそのつど適当に考えるのではなく、12時前には床に就けるように生活時間を考えてほしいです。そのためには帰宅してからしなければならないことを差し引いて残りの時間をどう使うかを考えなければなりません。

心身ともに翌日の学校生活に取り組めるエネルギーを適切な睡眠時間を確保することで蓄えてほしいです。



いよいよ県南中体連総合大会
19日には県南水泳大会

先月、県南陸上大会が行われました。明日からは県南中体連総合大会が県南各地で開催されます。19日には県南水泳大会が開催され、運動部にかかわる県南大会のすべてが終わることになります。保護者の皆様には、これまで、練習、大会の参加にあたり遠方への送迎などにも積極的に協力していただきありがとうございました。明日からの生徒たちのプレーへの応援もよろしくお願いします。

昨年度から、文科省・スポーツ庁の指導により全国的に部活動の活動時間には限度を設けられています。本校でもそれは同じです。部活動の方針にもその点を示しており、本校の部活動顧問もその点は認識しており、限られた時間を有効に使おうと指導にあたってきました。

このような状況は他校でも同じです。他校も同じ条件で部活動に取り組んできました。

これまでの指導で、まだまだ伸ばしきれない所はあるかもしれませんが、一人一人が今持っている力をいかに出し切れるように気持ちを整えるかが重要です。これまでの練習で努力してこなかったことはできるようにはなりません。これまでやってきたことを精一杯やるという覚悟を持って試合に臨むことを期待します。

感染症に注意しましょう

現在、県南地方では感染性胃腸炎やインフルエンザの罹患者が少なくありません。高熱やだるさ、腹痛や下痢の継続などの症状があったときには医療機関を受診させてください。

また、その様な時には学校にも連絡願います。診断名によっては出席停止の対応につながりますので、よろしくお願いします。